

みなみっ子本の森蔵書冊数

分類	冊数(冊)
0 総記	223
1 哲学	98
2 歴史・地理	802
3 社会	1098
4 自然科学	1512
5 工業	544
6 産業	389
7 芸術・体育	944
8 言葉	242
9 文学(絵本を含む)	7297
合計	13149

児童の「調べたい」という気持ちに応えるために、調べ学習に適した本を多く配架しています。

朝読書



静かに好きな本を読むよ。

本と向き合う時間を確保するため、毎朝10分間読書を行っています。

「どの本よもうかな」コーナー



いつでも本を手にとることができるようにするため、図書室だけでなく、教室や廊下にコーナーを設置しています。

委員会との連携



給食委員会による食育の本の紹介や、放送委員会による読み聞かせなど、委員会活動においても児童が積極的に図書を活用しています。

お話の部屋



BEFORE

AFTER



わくわくするね。



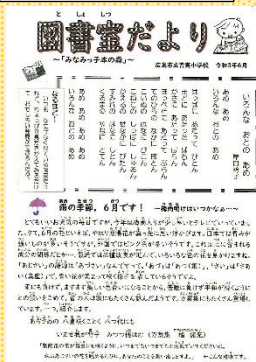
三面表示



どの方向からでも見えやすいように図書の分類を三面表示しています。

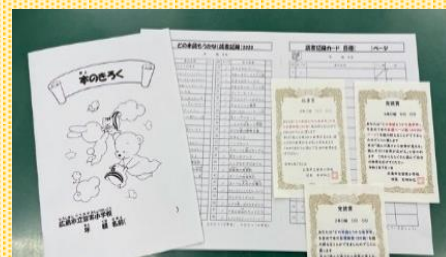
図書準備室をお話の部屋に改装しました。読みたい本を探しやすいように、絵本を題名の五十音順に配架しています。靴を脱いで、ゆっくりと本を読むことができるように、床にマットを敷いています。

読書週間



読書活動をより推進するため、年に2回読書週間を設定しています。児童や保護者を対象に図書だよりを発行したり、教職員対象のミニ研修を行ったりしています。

読書記録カード



読書意欲を高めるために、学年目標を設定し、記録させています。

目標クリアで賞状がもらえるよ。

「どの本よもうかな」



良書を紹介するため、広島市こども図書館発行の冊子を全校児童に配付し活用しています。この冊子には、学年に応じた本が紹介されています。

読み聞かせ



大型絵本が人気だよ。

読書の幅を広げるため、担任や図書ボランティア(みなみかぜ)による読み聞かせを行っています。

図書ボランティアとの連携



子どもたちのために、「来れる人」が「来れるとき」に来て、本の修理や図書室の整備をしてくださっています。